

2022年度 日本工学院専門学校											
デザイン科／プロダクトデザイン専攻											
総合実習 2											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	必修	種別	実習	時間数	120	単位	4
担当教員	蓮尾 哲也			実務経験	有	職種	カメラマン				
担当教員紹介											
フォトグラファーとして、撮影からphotoshopを使ったレタッチ&合成などを駆使して広告写真制作をしています。											
授業概要											
この科目は、平面のトレーニングを通して、必要な基礎スキルを向上させる授業である。 Photoshopの基本的な操作方法を再確認して、さらに正確に深く理解することを目的とする。また、一眼レフカメラの取り扱い方法を学び、模型撮影や空間撮影の撮り方を習得する。それらが必要な技法となり、よりリアルな表現ができるようにレベルを上げる。											
到達目標											
AdobePhotoshopを用いて、デザイン作業に必要な応用力がつく。模型や空間の撮影方法を習得することができる。応用的な画像編集の知識・技術の理解を深めることができる。課題内容を理解し、自分で発案・提案を行い、他者に意図を伝えれる制作ができる。											
授業方法											
Photoshopの基本的な操作方法を学びながら、講師と一緒に画像処理をしていく。操作を理解した上で例題を自ら考えて作成していく。Photoshopの操作を深く理解し、自分の発送をどのようにしたら、表現できるようになるのかを学んでいく。撮影の授業では一眼レフの操作を学び、自らライティングをして、表現出来るようになる。											
成績評価方法											
プレゼン	20%	制作物の発表方法、内容について評価する									
課題完成度	40%	提出完成度を総合的に評価する									
リサーチ	20%	制作準備と仮定を評価する									
平常点	20%	積極的な授業参加、授業態度によって評価する									
履修上の注意											
授業に出席するだけでなく、制作にあたっては各自で授業の事前準備と事後のフォローを前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることができない。											
教科書教材											
必要の際は、授業前にプリント等を配布する											
回数	授業計画										
第1回	Photoshopの概要、操作画面や各種パネルを理解する デジタル画像の基礎知識 / 立体系：課題理解										
第2回	Photoshop基礎① 画像の明るさ、色味 / 立体系：オブザベーション										
第3回	Photoshop基礎② コピー・スタンプ等 画像修正 / 立体系：アイデアディプロップメント										
第4回	Photoshop基礎③ 選択範囲を理解する / 立体系：アイデア発表										
第5回	Photoshop基礎④ レイヤーを理解する / 立体系：プロトタイピング										

2022年度 日本工学院専門学校	
デザイン科／プロダクトデザイン専攻	
総合実習 2	
第6回	Photoshop基礎⑤ グラデーションツール / 立体系：プロトタイピング・中間チェック
第7回	Photoshop基礎⑥ マスクと切り抜き / 立体系：プロトタイピング・アイデアリファイン
第8回	作品制作1-1 / 立体系：モデル制作・基本造形
第9回	作品制作1-2 / 立体系：モデル制作・詳細造形
第10回	作品発表プレゼン / 立体系：モデル制作・CMF・仕上げ
第11回	一眼レフ講座 / 立体系：モデル制作・完成確認
第12回	撮影方法 指導 / 立体系：写真撮影
第13回	作品制作2-1 / 立体系：仕上げ
第14回	作品制作2-2 / 立体系：最終プレゼンテーション
第15回	作品発表プレゼン 総評まとめ / 立体系：総評まとめ